

府内における豚等へのCSF(豚コレラ)予防的ワクチン初回一斉接種が完了

令和2年1月22日
危機管理部
農林水産部

CSFワクチン初回一斉接種について、府内飼育豚等43戸、7,237頭を対象に、1月15日(水)から1月21日(火)まで7日間、家畜保健衛生所職員等延べ125名が従事し、無事完了しましたので、お知らせします。

記

1 予防的ワクチンの接種

(1) 初回一斉接種期間

- ・令和2年1月15日(水)から21日(火)までの7日間

(2) 初回一斉接種頭数：7,237頭

- ・府内飼育豚等(43戸、7,237頭)への接種に対し、家畜防疫員を中心とした府及び市町職員延べ125名が従事
(府職員：家畜保健衛生所88名、畜産センター20名、広域振興局8名、畜産課2名)
(市町職員；南丹市2名、京丹波町4名、亀岡市1名)

(3) 今後の予定

- ・ワクチン接種の効果を確認するため、接種後4週間以上経過した豚の抗体検査(約200頭)を2月17日(月)以降に実施
- ・引き続き、新たに生まれる子豚(約1,600頭/月)を家畜防疫員が計画的に接種

2 ワクチン接種後の防疫対策

(1) 飼育豚等への防疫対策

- ・発生事例等を全豚等飼養者に情報提供し、予防対策徹底の指導を継続
- ・定期巡回により農場のウイルス侵入防止対策の点検を継続
- ・飼育豚や野生いのししのCSF検査を実施し、ウイルスの浸潤状況の監視を継続

(2) 野生いのししへの対策

- ・経口ワクチンを山林等に帯状に散布するワクチンベルト構築のため、「京都府野生いのししCSF経口ワクチン散布等対策協議会」を令和元年12月25日(水)に設立し、令和2年2月からの実施に向け関係機関・団体等と調整中



子豚へのワクチン接種



繁殖豚への接種前健康観察

高橋 畜産課長(075-414-4980)
田村 農村振興課長(075-414-4905)

